



平成19年9月期 第3四半期財務・業績の概況(非連結)

平成19年8月10日

上場会社名 日本乾溜工業株式会社 上場取引所 福岡証券取引所
 コード番号 1771 URL <http://www.kanryu.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)内倉 貢
 問合せ先責任者 (役職名)代表取締役専務管理本部長 (氏名)西村 博 TEL (092)632-1050
 配当支払開始予定日 平成一年一月一日

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年9月期第3四半期の業績(平成18年10月1日～平成19年6月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月期第3四半期	8,273	2.6	203	△7.5	201	△11.7	188	△65.4
18年9月期第3四半期	8,064	—	219	—	228	—	544	—
18年9月期	9,771	—	129	—	133	—	439	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月期第3四半期	36	91	15	25
18年9月期第3四半期	106	69	44	8
18年9月期	86	21	35	62

(注) 四半期財務・業績の概況の開示は、前期より実施しておりますので、18年9月期第3四半期の前年同四半期の増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月期第3四半期	6,319	1,305	20.7	59 80
18年9月期第3四半期	5,507	1,228	22.3	44 74
18年9月期	5,123	1,099	21.5	19 57

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年9月期第3四半期	491	△82	△5	1,077
18年9月期第3四半期	439	1,634	△1,919	863
18年9月期	387	1,249	△1,670	673

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
基準日	第3四半期末
	円 銭
19年9月期第3四半期	— —
18年9月期第3四半期	— —

3. 平成19年9月期の業績予想（平成18年10月1日～平成19年9月30日） 【参考】

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	9,660	△1.1	118	△9.1	95	△28.6	80	△81.8	15	68

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料に記載の業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報による判断及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

第3四半期（平成18年10月1日～平成19年9月30日）の業績は、売上高につきましては福岡市への本社移転をはじめとする福岡地区の営業強化や九州全域のネットワークにより、売上が確保できたことで前年同四半期に比べて、2億8百万円増加の82億73百万円（前年同期比2.6%増）計上することができました。しかしながら、受注・価額競争の影響により売上原価が上昇し、売上総利益率が前年同四半期に比べて、1.5ポイント低下した結果、営業利益は、前年同四半期と比べて16百万円減少の2億3百万円（同7.5%減）、経常利益は26百万円減少の2億1百万円（同11.7%減）にとどまりました。四半期純利益につきましては、前年同四半期には関係会社株式売却益や固定資産売却益、固定資産の減損損失を計上しましたが当四半期にはこれらの計上がないことから、前年同四半期と比べて、3億56百万円減少の1億88百万円（同65.4%減）となりました。

営業利益及び経常利益並びに四半期純利益は、前年同四半期と比べて、減少となりましたが、当社の業績は、概ね通期業績予想どおりに推移しております。なお、当社の売上高は、通常の営業形態として、1月から3月までの第2四半期に集中するという季節的変動があります。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、前期末に比べて、11億96百万円増加の63億19百万円となりました。これは、当社の売上高が通常の営業形態として第2四半期に集中するという季節的変動があるため、売上債権及び仕入債務が増加したことによるものであります。

また、純資産は、前期末と比べて、2億5百万円増の13億5百万円となりましたが、自己資本比率は前期末から0.8ポイント低下し、20.7%となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成19年5月15日に公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

実地たな卸の省略等、一部簡便な方法を採用しております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

平成19年度の法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法によっております。

なお、この変更による損益に与える影響額は軽微であります。

5. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成18年9月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 前期末 (平成18年9月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	842	1,056	213	25.4	653
2. 受取手形・完成工事 未収入金等	2,075	2,310	234	11.3	1,488
3. 未成工事支出金	155	194	39	25.2	224
4. その他たな卸資産	126	125	△0	△0.4	115
5. その他	83	55	△28	△33.4	78
貸倒引当金	△22	△24	△2	9.1	△16
流動資産合計	3,262	3,720	457	14.0	2,544
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物・構築物	481	718	236	49.0	475
(2) 機械装置・運搬 具・工具器具	62	56	△6	△10.1	58
(3) 土地	827	943	115	14.0	971
(4) 建設仮勘定	—	—	—	—	264
有形固定資産合計	1,371	1,717	345	25.2	1,770
2. 無形固定資産	10	13	3	23.1	10
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	567	621	53	9.5	527
(2) 差入保証金	221	209	△11	△5.3	208
(3) その他	218	148	△70	△32.4	182
貸倒引当金	△144	△110	34	△24.0	△121
投資その他の資産合計	862	868	6	0.7	798
固定資産合計	2,244	2,599	355	15.8	2,579
資産合計	5,507	6,319	812	14.8	5,123

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成18年9月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 前期末 (平成18年9月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形・工事未払金等	2,111	2,511	400	19.0	1,658
2. 短期借入金	164	894	729	443.7	844
3. 未払法人税等	18	12	△6	△32.7	23
4. 未成工事受入金	84	230	146	173.2	66
5. 賞与引当金	50	30	△19	△38.2	—
6. その他	109	118	8	8.2	132
流動負債合計	2,538	3,798	1,259	49.6	2,726
II 固定負債					
1. 長期借入金	964	477	△487	△50.5	532
2. 退職給付引当金	656	619	△37	△5.7	661
3. 役員退職慰労引当金	23	32	8	36.1	25
4. 繰延税金負債	81	88	7	8.9	69
5. その他	15	—	△15	—	8
固定負債合計	1,740	1,216	△524	△30.1	1,297
負債合計	4,279	5,014	735	17.2	4,024
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	913	913	—	—	913
2. 資本剰余金					
資本準備金	500	500	—	—	500
資本剰余金合計	500	500	—	—	500
3. 利益剰余金					
その他利益剰余金					
繰越利益剰余金	△323	△239	83	—	△427
利益剰余金合計	△323	△239	83	—	△427
4. 自己株式	△0	△0	—	—	△0
株主資本合計	1,090	1,174	83	7.7	985
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	137	130	△6	△5.1	114
評価・換算差額等合計	137	130	△6	△5.1	114
純資産合計	1,228	1,305	76	6.3	1,099
負債純資産合計	5,507	6,319	812	14.8	5,123

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成18年9月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	増 減		(参 考) 前期 (平成18年9月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	8,064	8,273	208	2.6	9,771
II 売上原価	6,715	7,010	294	4.4	8,162
売上総利益	1,348	1,262	△85	△6.4	1,608
III 販売費及び一般管理費	1,128	1,059	△69	△6.1	1,478
営業利益	219	203	△16	△7.5	129
IV 営業外収益					
1. 受取利息及び配当金	8	9	1	16.3	10
2. その他	39	19	△19	△49.1	45
営業外収益合計	47	29	△17	△37.6	55
V 営業外費用					
1. 支払利息	30	24	△6	△20.4	38
2. その他	8	7	△1	△15.4	14
営業外費用合計	39	31	△7	△19.3	52
経常利益	228	201	△26	△11.7	133
VI 特別利益					
1. 固定資産売却益	288	—	△288	—	288
2. 関係会社株式売却益	352	—	△352	—	352
3. その他	11	7	△3	△34.2	14
特別利益合計	652	7	△645	△98.9	656
VII 特別損失					
1. 減損損失	302	—	△302	—	302
2. その他	22	9	△12	△55.9	31
特別損失合計	325	9	△315	△96.9	334
税引前四半期(当期) 純利益	555	198	△356	△64.2	454
法人税、住民税及び 事業税	11	10	△0	△4.9	14
法人税等調整額	0	△0	△0	—	0
四半期(当期)純利益	544	188	△356	△65.4	439

(3) (要約) 四半期株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成17年10月1日 至 平成18年6月30日)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	
		資本準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金				
平成17年9月30日残高 (百万円)	913	500	△867	△0	546	82	628
当四半期の変動額							
四半期純利益	—	—	544	—	544	—	544
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	—	—	—	—	—	55	55
当四半期の変動額合計 (百万円)	—	—	544	—	544	55	599
平成18年6月30日残高 (百万円)	913	500	△323	△0	1,090	137	1,228

当四半期(自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	
		資本準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金				
平成18年9月30日残高 (百万円)	913	500	△427	△0	985	114	1,099
当四半期の変動額							
四半期純利益	—	—	188	—	188	—	188
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	—	—	—	—	—	16	16
当四半期の変動額合計 (百万円)	—	—	188	—	188	16	205
平成19年6月30日残高 (百万円)	913	500	△239	△0	1,174	130	1,305

前期(自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	
		資本準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金				
平成17年9月30日残高 (百万円)	913	500	△867	△0	546	82	628
当期の変動額							
当期純利益	—	—	439	—	439	—	439
株主資本以外の項目の 当期の変動額(純額)	—	—	—	—	—	31	31
当期の変動額合計(百万円)	—	—	439	—	439	31	31
平成18年9月30日残高 (百万円)	913	500	△427	△0	985	114	1,099

(4) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成18年9月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	(参 考) 前期 (平成18年9月期)
区分	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	555	198	454
減価償却費	28	36	39
減損損失	302	—	302
固定資産売却損益	△288	5	△288
貸倒引当金の増減額(減少：△)	21	△2	△8
退職給付引当金の増減額 (減少：△)	37	△42	42
役員退職慰労引当金の増加額	23	6	25
賞与引当金の増減額(減少：△)	42	30	△7
受取利息及び受取配当金	△8	△9	△10
支払利息	30	24	38
関係会社株式売却益	△352	—	△352
売上債権の増減額(増加：△)	△391	△791	227
未成工事受入金等の増加額	22	164	3
たな卸資産の減少額	176	20	117
仕入債務の増減額(減少：△)	318	853	△134
その他	△50	23	△35
小計	468	517	415
利息及び配当金の受取額	8	9	10
利息の支払額	△12	△21	△21
法人税等の支払額	△24	△14	△16
営業活動によるキャッシュ・フロー	439	491	387
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△255	△56	△638
有形固定資産の売却による収入	484	34	484
無形固定資産の取得による支出	—	△3	—
投資有価証券の取得による支出	△3	△73	△4
投資有価証券の売却による収入	—	12	0
関係会社株式の売却による収入	1,440	—	1,440
その他	△30	4	△32
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,634	△82	1,249
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増額	—	285	500
長期借入による収入	—	125	550
長期借入金の返済による支出	△1,919	△415	△2,720
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,919	△5	△1,670
IV 現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)	154	403	△34
V 現金及び現金同等物の期首残高	708	673	708
VI 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	863	1,077	673